

令和 7 年度 第 2 回地域連携推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所名	大分県日田はぎの園 はぎのホーム		
開催日時	令和 7 年8月21日（木） 10：00～12：00		
開催場所	はぎのホーム あさひ・すまいる・たんそう		
出席者 ①～③の方については出席必須	構成員	人数	備考
	①利用者	1 名	
	②利用者家族	1 名	
	③地域の関係者	3 名	自治会会長・民生委員
	④福祉に知見のある方	1 名	相談支援専門員
	⑤経営に知見をある方	名	
	⑥市町村関係者	4 名	日田市役所・日田消防署
	⑦当該施設職員	6 名	施設長・地域課課長 サビ管・地域課職員

2. 議題

(1) 主催者挨拶 (2) 地域連携推進会議の概要・趣旨説明 (3) 出席者自己紹介 (4) 事業所説明（施設概要・特徴・経営状況・取り組みなど） (5) 利用者の日常生活の様子について (6) 意見交換 (7) その他

3. 構成員からの要望、助言、質問、感想など

(6) 質疑応答

質問応答

【地域の関係者】

質問：大雨が降った際の対応で各階にリーダーがいるのか？垂直避難も日中は大丈夫かと思うが、夜間はどうかと思う。

回答：リーダー等は設置していない。大雨や災害の際は、グループホームの職員が対応する。今回の大雨の際の対応は遅かった。今後は、早めに本体のはぎの園に避難するような対応をしていきたい。

【ご利用者家族】

質問：夜間の火事が起きた場合が心配。

回答：パニックボタンを設置し、セコムや消防署に繋がるようになっている。
各居室に報知器を設置している。難聴の方には、目視できる装置を設置する準備を行っている。

【ご利用者】

質問：先日の大雨の時、もう少しで水があがってくる状況であったため、土嚢の準備をお願いしたい。

回答：豆田町自治会長 → 早急に対応します。

【地域の関係者】

感想：青壮年部、敬老会、老人クラブの活動も盛んである。敬老会に招待したいと思う。その際、職員も同行して頂けると良い。また、今まで配布物等、誰に何人分を配布したら良いかがわからなかった。この会議で人数もわかった。又、世話人を知って、今後に繋げていきたい。

回答：ありがとうございます。是非参加する機会を多く持たせて頂きたいと思います。

【地域の関係者】

助言：避難については準備する時間があるので、避難のパターンもいくつか作って置く。どこのレベルで避難するのか等を明確にして置く。それぞれ担当を決めておき準備をしておくことが大切になる。

回答：毎月避難訓練は実施しているが、色々なパターンを考えながら実施していきたいと思います。ご相談させて頂くこともあるかと思うので、引き続きご協力をお願いします。

【市町村関係】

助言：避難した際の利用者の情報等について、入所施設は施設の避難計画に従って避難するが、グループホームについては個別避難計画をつくることによって市の台帳に載るようになっているため、避難されてきた際に避難所と情報連携をとることができる。個別避難計画については相談支援員と話をしているが、必要性については相談支援員とグループホームの担当者で話をして頂き検討してほしい。

回答：相談支援員とも連携をとりながら対処していきたいと思います。

【福祉に知見のある方】

助言：災害時の対応は常に考えておかないといけないと思う。指定避難所に避難した際、配慮すべき点や接し方等を共有できたら良いと思った。グループホームのご利用者の担当になった場合、水害を想定した避難訓練をする際に参加させて頂ければ現場の動きもわかるので、相談支援として災害が起こった際の連絡調整がしやすくなるかと思った。

回答：地域の中で関わりを持つことも多くなると思います。何かあれば連携をとっていききたいと思いますし、機会があれば訓練に参加してもらいたいと思います。

4. その他

同日に各グループホームの見学を実施。

○GH見学の際、消防署の方より、GHのたんそうの灰皿に水が入っていなかったため、危険との指摘があった。

→同日灰皿には水を入れ、各職員、世話人に情報共有を行った。

○8/22豆田町自治会長があさひに土嚢を持参してくださった。